

境 章 教授の退職記念号に寄せて

学 長 林 裕

境章先生の退職記念号の刊行、おめでとうございます。

境先生は、1975（昭和 50）年に福岡大学経済学部をご卒業後、福岡大学大学院経済学研究科に進学されました。1981（昭和 56）年に福岡大学大学院経済学研究科博士課程後期単位取得満期退学され、その後、折尾女子経済短期大学（現在の折尾愛真短期大学）、宮崎産業経営大学、日本文理大学にて教鞭を取られた後、1999（平成 11）年に「情報メディア論」のご担当として本学の経済学部経済学科教授として着任なさいました。ご着任後は、経済学科長、e-キャンパスセンター長、就職委員長、付属敬愛幼稚園長、学校法人熊本学園評議員を歴任され、本学園の運営にも多大なるご貢献を頂きました。先生の功績は大学教育における学生への熱心な指導や研究業績はもちろんのこと、特筆すべきは数々の地域貢献にあります。

近年のご活躍を垣間見るだけでも、2019（令和元）年には熊本市西区が抱える鳥獣被害の課題にジビエ（食用の野生鳥獣肉）としての活用を提言したジビエ料理研究会の開催ならびに熊本市西区にある史跡や風景などの映像や写真を情報通信技術（ICT）を活用して編集したのちにインターネットで公開、2020（令和 2）年には熊本市西区とのまちづくりに関するワークショップに参加し熊本市西区の魅力を発信する活動計画を作成、2021（令和 3）年には ICT を活用した地域貢献を企業や自治体に向けて紹介するオープンゼミの開催、2022（令和 4）年には（一社）熊本県情報サービス産業協会とのオープンカンファレンスを開催、2024（令和 6）年にはオープンデータを活用した地域イベントを考えるワークショップを開催されるなど、枚挙にいとまがありません。

長年にわたって本学の発展にご貢献いただいた境章先生は、2022（令和 4）年 3 月をもって本学専任教員をご退職され、2024（令和 6）年 3 月までは付属敬愛幼稚園園長としてお力添えを頂きました。先生の残された財産を大切に活かして、地域においてさらに輝く大学へと発展させていくことが後進としての私たちの役目です。

境章先生の今後のご健勝とご活躍を心より願ってご挨拶に代えさせていただきます。